

適応する力

大きく捉えて
考える力

視点を
変える力

創意工夫
する力

足りないもの
に気づく力

熱量をもつ力

歴史の中でもビジネスの中でも、
そこにいた人が

時間をかけて
形にする力

やりきる力

仕組みを
つくる力

「気づき」「考え」「行動する」ことで

今の状況をつくってきた。

感情を生む力

新しいものを
つくる力

動く力

全体を
捉える力

可能性に
つなげる力

ゴールを決め、
逆算する力

新しい未来を
つくる力

考える力

挑戦を
始める力

工夫する力

常識に
とらわれない力

正解をつくりだす力

これからも、今私たちが見ている目の前の情景は
この3つの段階を経て未来に向け変化していく。

仕事をする時も、身の回りの生活でも、社会の未来をつくる瞬間まで、さまざまな場面にある

人の4つのスタンスと3つの力

4つのスタンス



LV.4

アイデアを行動に移し
周りに価値をもたらす



LV.3

アイデアはあるが
「こうしたらいいのに」
しか言えない



LV.2

問題を見つけるが
文句しか言えない



LV.1

言われたことだけやる



© 2014 ENAGEED Co.,Ltd.

3つの力



気づく力

違和感や「もっとこうだったら…」
という感覚に気づき、「あたりまえ」
に疑問を持つ力。



発案する力

気づいた問題に対して不満を言
うのではなく、「どうすれば」と
自ら考えアイデアを出す力。



実現する力

アイデアを実現するために周り
を巻き込み「こうしよう」と自ら
動く力。

私たちもこの3つの力を使うことで、日々の生活を
より面白くしたり、仕事や社会をより良く変えたりすることができる。

どんな職種や業務でも、そこにある4つのスタンス




LV.1

「どうせいつもと同じ内容の会議
だろう。黙って聞いていよう。」

「上司からの指示がまた変更にな
った。とりあえず、言われた
事だけ無難にこなしていこう。」




LV.2

「なんか段取りが悪いな。
困るんだよ。」

「なんで何度も指示が変わるん
だよ。やりにくいなあ。」




LV.3

「もっと情報整理しながら
会議を進められたらいいのに…」

「指示変更の背景も説明してくれ
たら、もっと理解できるのに…」




LV.4

「情報整理するために、
私が議事録担当をやってみよう！」

「指示と一緒に背景も説明して
もらえるように、依頼してみよう！」

どのスタンスで行動するのか、それ次第で自分の人生が大きく変わる。
今、自分はどんな時にどのレベルになっているだろう？